

福岡県営西公園への民間活力導入に関するサウンディング調査結果概要

県営西公園は、明治14年に公園地となり、眺望や自然など多くの魅力を持つ歴史ある公園であります。一方で生長した樹木等によって眺望や見通しが阻害され、安心して公園の利用ができないことなどから、以前ほどのにぎわいがなくなっています。そこで、西公園が持つ「眺望」「みどり」「歴史」の魅力を最大限活かしたにぎわいのある公園にするため、再整備を行うことにしました。

西公園再整備においては、中央展望広場を中心とした範囲を「にぎわいの核」として位置づけ、自然や地形、眺望を活用した民間施設の導入や遊び環境の充実、公園内を回遊できる環境づくりなどを進めていきます。

今回、西公園再整備における民間活力の導入を検討するにあたり、事業者の自由な発想に基づく幅広い事業アイデア、さらに募集条件についての事業者の意向や公園への評価・期待などを幅広くご意見を伺うことで、公募の内容、官民の役割分担といった公募における条件整理に役立てることを目的に、サウンディング調査を実施しました。

この度、本調査の結果を取りまとめましたので、その概要を公表します。

1 実施概要

| 実施事項 | 実施スケジュール | 参加事業者 |
|-------|------------------------|-------|
| 事前説明会 | 2021年4月13日(火) | 21社 |
| 個別対話 | 2021年6月15日(火)、6月17日(木) | 4社 |

2 結果概要

【導入する施設について】

- ・ スポーツ、アウトドアなどの屋外施設や飲食・休憩施設などの様々な提案がありました。
- ・ 導入する箇所は、中央展望広場での提案が多く、隣接するエリア等を含めた提案もありました。

【取組にあたっての課題について】

- ・ にぎわいの核となる施設を整備するにあたって、中央展望広場駐車場の拡張、案内サインの整備など、利用しやすい環境の整備が必要であるとの意見がありました。
- ・ 西公園全体の眺望・見通しの確保、既存の公園施設リニューアルなど、長所を伸ばすとともにイメージ向上（コンセプトやデザインの統一等）の必要があるとの意見がありました。
- ・ 導入する施設の内容や規模を検討するにあたって、西公園の具体的な再整備内容（コンセプトや施設配置、整備内容など）を示す必要があるとの意見がありました。

3 今後の予定

今後、民間事業者の皆様からいただいた提案・意見等を参考にさせていただきます。西公園再整備基本計画を策定後、第2次サウンディング調査を実施し、民間活力導入に向けた取組を進めていく予定にしています。